

「健康で心豊かに長生きをしましょう。」

令和2年7月30日
村山 章

大相撲七月場所は、三月場所のように無観客ではなく、声援などは禁止されているものの通常の4分の1にあたる2,500名の観客を入れて開催されているようです。プロ野球やJリーグをはじめ、さまざまなプロスポーツがあります。人間の可能性の極限を追求するひたむきな姿や並外れた技術力は、私たちに夢や感動を与えてくれます。実際にプロスポーツを観戦する事によって大きなエネルギーをもらっているのも事実です。今回のコロナ禍でプロスポーツの重要性も改めて認識させられましたね。

お金をもらっている以上、プロの端くれという考え方もあります。それでは私たちは自分の職業にどれだけプロ意識を持っているでしょう。14年ほど前に「人間関係能力」という小冊子を作り、皆で考えましょうと提案させていただきました。日々の業務において人間関係のウエイトが大きいほど、プロ意識が低いとも言えるのではないのでしょうか。ある職業では、マニュアルを積み上げると20cm以上になると聞きました。その職業で働く以上、マニュアルの中身は全部覚えなければいけないし、覚えた量によって給料も変わってくるようです。私たちの仕事はそこまで必要のない単純作業ではありますが、突き詰めていくと問題解決能力、クレーム処理能力、作業能率、コスト意識、科学的に思考できる力、品質管理、メンテナンス能力、そしてリーダーシップ力に至るまで、求められる要素はたくさんあります。なかでもリーダーシップは、部下に尊敬される一方で服従させる状態ですから、一生の課題となるのではないのでしょうか。これら一つひとつ考えていくと、きりがありませんし、自分で自分の感情に振り回されていても仕方ありません。一日一日を大切に誠心誠意、努力を積み重ねていく姿勢が自分の幸せにつながるのだと思います。まずは感謝、また感謝。そして少しでも人様の役に立ち、喜んでもらえることを目指して頑張りたいと思います。